

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	6
2. 大学等名	福岡工業大学
3. テーマ	I. アクティブ・ラーニング
4. 取組学部等名	工学部 情報工学部 社会環境学部
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(396文字)
<p>本事業は、本学の人材育成目標（「自律的に考え、行動し、様々な分野で創造性を発揮できるような人材（実践型人材）の育成」）を達成するため、本学の教育改革のフレームに「教授方法の質的転換」を加え、その具体的方策としてアクティブ・ラーニング（以下AL）の全学的展開を推進、学生の「知識定着」と「能動的な学習態度の涵養」の実現を図ろうとする取組である。具体的には、教職協働による「AL型授業推進プログラム」を策定し、事業期間を通じて、①AL型授業全学展開、②AL型授業推進体制の構築、③3つのポリシー改訂、④AL事例調査・研究、⑤ALテーマ講演会、報告会、⑥AL対応「クラス・サポーター」育成、⑦AL対応教室整備、⑧AL型授業アーカイブシステム構築、⑨在学生・卒業生アンケート、⑩点検・成果公表の各課題に取り組む。本事業により、AL型科目の割合、AL型科目受講生の割合、ALを行う専任教員の割合のそれぞれを8割まで引き上げる。</p>	